

2022年6月27日

各 位

会 社 名 株式会社 AKIBA ホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 馬場 正身
(東証スタンダード・コード番号 6840)
問 合 せ 先 取締役管理本部長 五十嵐 英
(TEL. 03-3541-5068)

代表取締役の異動に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、代表取締役の異動について決議いたしましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 異動の理由

経営体制の強化を図るため。

2. 異動の内容 (2022年6月27日付)

氏 名	新役職名	旧役職名
堀 礼一郎	代表取締役副社長 兼 経営戦略本部長	—

3. 新任代表取締役副社長の略歴

氏名 堀 礼一郎
生年月日 1979年12月14日
所有株式数 348,000株
略歴

2004年 4月 株式会社バックスグループ入社
2007年 12月 株式会社ゴードー設立 取締役営業部長
2010年 10月 株式会社ガイアース入社 セールス&マーケティング部長
2011年 4月 同社執行役員
2012年 2月 株式会社バディネット設立 代表取締役社長就任 (現任)
2016年 6月 当社取締役
2020年 3月 株式会社アドテック取締役 (現任)

4. 就任の背景

株式会社 AKIBA ホールディングスをはじめとする AKIBA ホールディングスグループは、1983年に前身の株式会社アドテックを創業して以来、テクノロジーの力を信じ、「世の中をもっと便利にするサービスを提供し、事業を通して社会に貢献する」の精神で事業を展開してきました。近年は、祖業であるメモリ製品製造販売事業を中心に、通信コンサルティング事業や HPC 事業等を幅広く手がけ、電子機器・通信関連事業分野における製品・ソリューションを総合的に提供する事業体へと成長。また、業績面では、2022年3月期の売上高は10期連続で増収となり、営業利益においても5期連続で増益を続け、順調に業容を拡大させてきました。

昨今のマーケットにおいては、コロナ禍及びウクライナ危機といった不確実性を内包する事象から、事業環境における不安定な状況が続いています。一方、このコロナ禍を契機とした DX 化の遅れと必要性が強く認識されたことで、企業及び政府による DX に関する取組みが推進されました。今後、我が国における DX 化が益々加速していく中で、AKIBA ホールディングスグループにはこのスピードに対応可能な体制の強化が求められていくと考え、この度、当社 100%子会社であります株式会社バディネットの代表取締役社長の堀礼一郎が株式会社 AKIBA ホールディングスの代表取締役副社長及び経営戦略本部長に就任し、新体制に移行することといたしました。

5. 代表取締役副社長に就任する堀 礼一郎のご挨拶

我が国の経済は、世界的な半導体不足や原材料価格の高騰ほか、新型コロナウイルス変異株による感染再拡大の懸念、ロシアによるウクライナ侵攻が与える影響なども懸念されており、先行きの不透明感は依然として継続しています。他方、このような先行きが不透明で将来の予測が難しい時代は、ビジネスにおいて新しい価値観や常識を覆すような革新的なサービスが生まれる変革のタイミングでもあります。我々は、現状を「変革の時代こそ、チャンスに溢れている」と捉え、より一層のチャレンジで新しい価値を創造していきたいと考えています。

6. 代表取締役社長 馬場 正身よりご挨拶

堀は、株式会社バディネットを創業し、通信建設事業を中心に短期間で規模を拡大、AKIBA ホールディングスグループの柱を築いてきました。また、マーケティングとブランディングを得意とし、デジタル、通信の分野において幅広い知見を有しています。この経営手腕と業界における最新の知見を活かして新しい価値を創造し、共に AKIBA ホールディングスグループの更なる事業成長を図ってまいります。

以 上